



# 農業委員会だより

■発行人 飯山市農業委員会 松永晋一  
■編集 飯山市農業委員会 情報委員会

飯山市  
農業委員会事務局  
飯山市役所農林課内  
電話：62-3111  
(内線261)  
FAX：62-6221

18.9

No.232

## 会長就任のご挨拶

農業委員会 会長 松永 晋一

今年の夏は、猛暑・小雨が続き農作物への影響が深刻な状況となっており、懸命な対策を行っておられるとは存じますが、今後の作柄が心配されます。

本年8月より改正農業委員会法の規定に基づき、農業委員13名・農地利用最適化推進委員7名の体制で新たな農業委員会が発足し、8月1日の臨時総会で会長に選任されました。

改正法では農家の高齢化・担い手が減少する中で、優良農地の確保と効率的な利用の促進、遊休農地の発生防止・解消、企業も含めた新規参入の促進、担い手への農地の集積・集約化等、農地の活用を促進することが法令化され最も重要な業務となります。これらを主として担う農地利用最適化推進委員が設置され、農業委員と連携し活動することになります。

今後も、農政諸課題について、農業委員会組織を挙げて、真に農業農村の発展になるよう、運動を継続してまいりますので、各位のご指導とご協力をお願いし、就任のご挨拶といたします。



## 農業委員会の体制が変わりました

「農業委員会等に関する法律」の改正に伴い、平成30年8月から飯山市農業委員会の体制が変わりました。

- ① **農業委員会の業務の重点化**  
必須業務である「農地法等」によりその権限に属させた事項の他に「農地等の利用の最適化の推進」が新たに必須業務として最も重要な業務に加えられました。
- ② **農業委員の選出方法の変更**  
公選制を廃止し、市長が市議会の同意を得て任命する方法となりました。
- ③ **農地利用最適化推進委員の新設**  
最も重要な業務である「農地等の利用の最適化」を推進するために、市長が任命する農業委員とは別に農業委員会が委嘱する「農地利用最適化推進委員」の設置が義務付けられました。

これにより、地元推薦、各種団体推薦、公募により、農業委員13名、農地利用最適化推進委員7名、農地利用最適化推進委員7名の体制で発足しました。任期は、本年8月1日から3年間です。

## あしあと 7・8月の活動記録

- 7月10日 農業委員会役員会
- 27日 7月農業委員会総会
- 8月1日 農業委員会臨時総会
- 7日 農業委員会役員会
- 23日 北信州農村女性のつどい(栄村)
- 28日 8月農業委員会総会・学習会
- 29日 北信五市農業委員研修会(中野市)

## 新体制の紹介



農業委員  
飛澤正志(飯山・北町)  
農業振興委員



農地利用最適化推進委員  
小林喜代春(瑞穂・戸那子)  
情報副委員長



農業委員  
沼田浩子(常盤・小泉)  
農政対策委員



農地利用最適化推進委員  
宮澤義仁(太田・蕨野)  
情報委員



農業委員  
山崎隆寛(飯山・愛宕町)  
情報委員



農地利用最適化推進委員  
小嶋秀典(柳原・笹川)  
農政対策委員



農業委員  
佐藤弘子(常盤・小沼)  
情報委員



農業委員  
廣瀬公一(岡山・西大滝)  
農政対策委員



農業委員  
小野沢純夫(木島・下木島)  
農政対策副委員長



農地利用最適化推進委員  
山田藤吉(柳原・山口)  
農政対策委員



農業委員  
大熊妙子(常盤・小沼)  
農業振興委員



農地利用最適化推進委員  
小出政敏(岡山・上境)  
農業振興委員



農地利用最適化推進委員  
今井寛(木島・野坂田)  
推進委員長・農業振興委員



農業委員  
服部彰夫(外様・尾崎)  
農政対策委員長



農地利用最適化推進委員  
丸山和義(常盤・戸隠)  
農業振興委員



農業委員  
清水敏明(柳原・藤ノ木)  
会長職務代理・農業振興委員



農業委員  
増山正一(瑞穂・柏尾)  
農業振興副委員長



農業委員  
服部克士(外様・中条)  
情報委員



農業委員  
酒井智恵子(太田・小境)  
情報委員長



農業委員  
松永晋一(秋津・中山根)  
会長・農政対策委員